

もう暮らしていけない!! 暮らしを守る政治を 物価高騰から

指定ごみ袋の強制は撤回を
学校給食無料化条例を提案

国連憲章を真つ向から踏みじったロシアのウクライナ侵略……。戦争か平和かーいま日本の進路が問われています。急激な物価高が暮らしを直撃し、国民から大きな悲鳴があがっています。日本共産党は、憲法9条を活かした平和外交、物価高騰から生活まもる「やさしく強い経済」へのチェンジを呼びかけています。みなさんのご支援をお願いします。

議案提案権活かし「学校給食費無料化条例」提案

参議院選挙直前におこなわれる6月議会。日本共産党は、議案提案権を活用し「学校給食費無料化」条例を提案します。新型コロナ感染症はまだ収束せず、市民の暮らしや営業に大きな影響を及ぼしています。その上、急激な円安による物価高騰が、市民生活を苦しめています。日本共産党は、国からの交付金や市財政を活用し、市民の願い実現、暮らしを守るために全力をつくします。

会期 6月2日～22日 22日間

(議案14件、請願・陳情11件、発議7件)

6月 2日(木) 本会議 午後1時開議

7日(火) 5日(金)

一般質問 午前10時～

13日(月) 総務委員会

14日(火) 教育福祉委員会

15日(水) 市民経済委員会

16日(木) 都市建設委員会

22日(水) 本会議 午後1時開議

議案・陳情・意見書など採択

一般質問

小田桐たかし議員 6月9日(木) 午前11時頃

1、環境政策の充実について

①税や保険料の各種納付書を送付する窓あき封筒を改善すべきではないか。

2、市ホームページの充実について

①選挙公報へのアクセスについて

②化学物質過敏症に係る広報について

3、流山市ロードレース大会について

4、特別障害者手当の周知徹底について

5、民生(児童)委員について

①流山市の人口1万人当たりの民生(児童)委員の人数は県内52位だが、現状に対する受け止め、打開に向けた取り組みについて

6、公共施設の適正管理について

①「ひよどり学童クラブ」他公共施設の雨漏りや外壁塗装の剥がれ対策など要望が寄せられているが、現状をどう把握し、施設管理に活かしているのか。

7、学校給食について

①国の交付金や市財政を活用し、保護者の負担を

増やさず、給食内容の維持・向上、地産地消等を推進することについて

いぬい紳一郎議員 6月9日(木) 午後1時頃

1、高齢者施策について問う

①高齢者の生活実態をどう認識しているのか。

②介護現場における新型コロナ対策と今後の課題について

ア、新型コロナの流行拡大は、本市の介護施設や在宅介護にどのような影響を及ぼしたのか。
イ、コロナ禍のもとで介護職員の労働実態と人手不足はどう変化してきたのか。
ウ、コロナ対策として実施された介護報酬の上乗せ特例措置、および「月9千円の賃金改善」ためのコロナ特別補助の市内事業所における実施状況について

③運転免許の返納に際し、タクシー券の支給など実施すべきと考えるがどうか。

2、国民健康保険制度について

①国民健康保険財政への新型コロナ感染症の影響はどのように表れているのか。

②令和5年度の国保料についても引き上げは行わべきではないが、どのような方針で臨むのか。

3、南部地域のまちづくりについて

①平和台1丁目における開発計画について

ア、データセンターの建設をめぐる都市計画決定終了後の経過について

植田和子議員 6月9日(木) 午後2時頃

1、指定ごみ袋制度導入の撤回と環境対策について

①指定ごみ袋の導入は撤回すべきではないか。

②2か月が経過したが、指定ごみ袋導入の効果、および課題について、当局の評価・認識を問う。

③市民の合意・納得は広がったと認識しているのか。また、その根拠を示すことができるか。

④市民の暮らしにとって、指定ごみ袋の導入で良くなったと言えることは何か。

⑤指定ごみ袋は、「プラスチック資源循環促進法」の目的・趣旨に適応しているのか。

2、ジェンダー平等社会の実現について

①LGBTQ・性的マイノリティの方々に対する差別や偏見をなくす具体的な取り組みについて
ア、本市でもパートナーシップ制度の導入が必要だと考えるがどうか。
イ、性別欄を設けない申請書等の見直しを進めるべきと考えるがどうか。

②本市も男女共同参画に関する条例の制定に向けて取り組むべきと考えるがどうか。

③男女の賃金格差について、政府も本格的に動き始めたことから、本市としてもさらに前向きな取り組みをするべきと考えるがどうか。